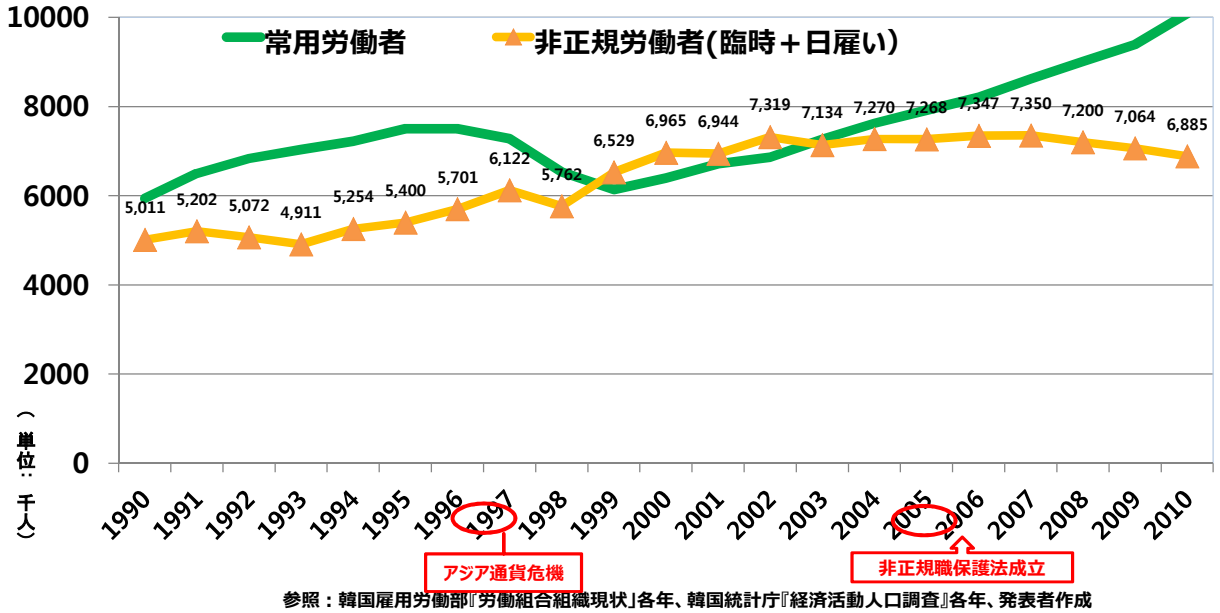
（図1）

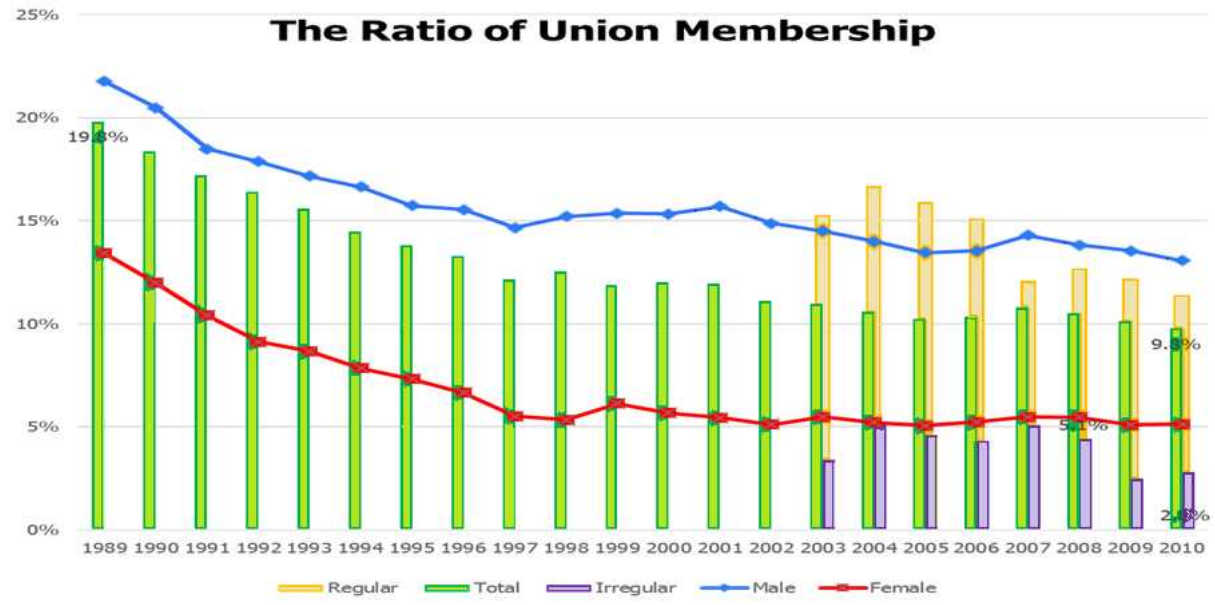
1990年代以降非正規雇用の推移



参照：韓国雇用労働部『労働組合組織現状』各年、韓国統計庁『経済活動人口調査』各年、発表者作成

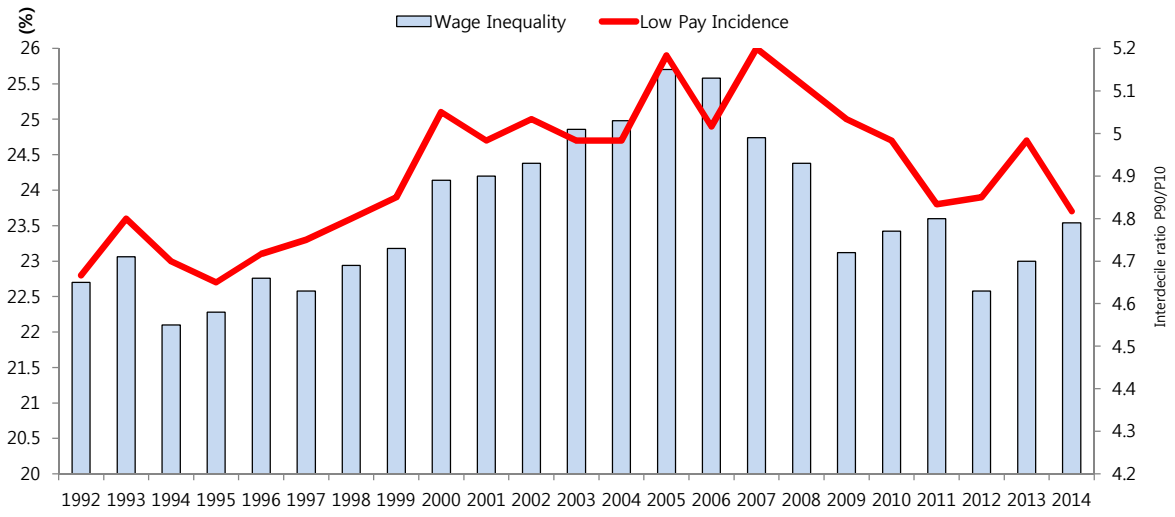
（図２）

非正規労働者が抱える問題



（図3）

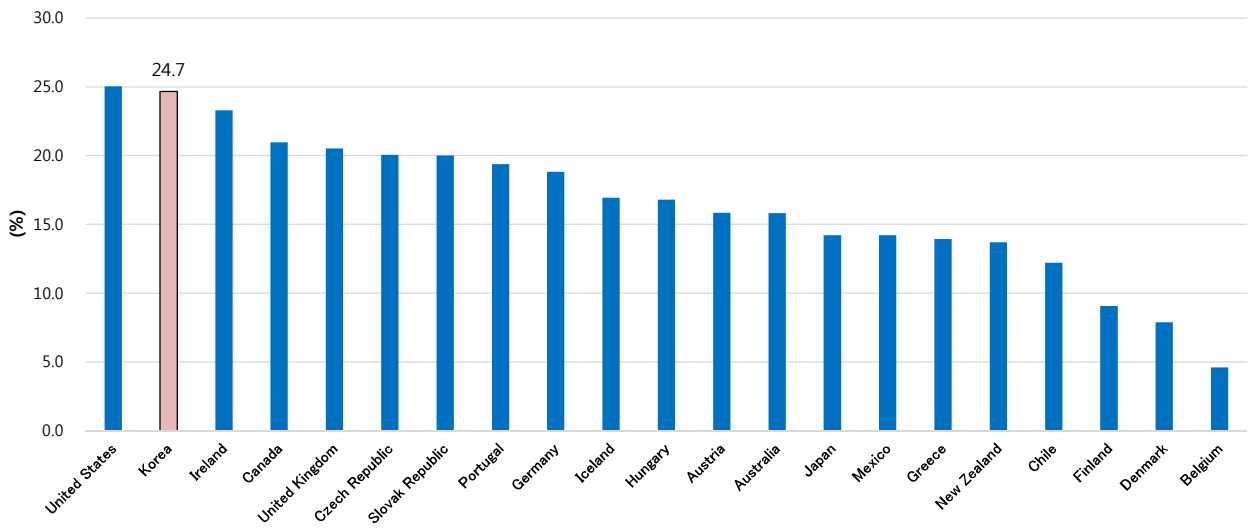
賃金格差の動向と低賃金労働者の比率



Source: OECD「http://stats.oecd.org/」2015.12.

（図4）

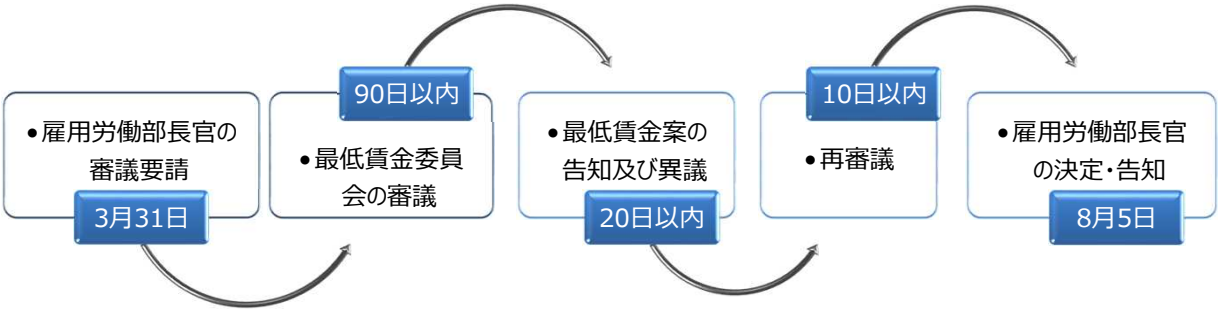
低賃金労働者の比率(2013)



Source: OECD (2016), Wage levels (indicator). doi: 10.1787/0a1c27bc-en (Accessed on 07 June 2016)

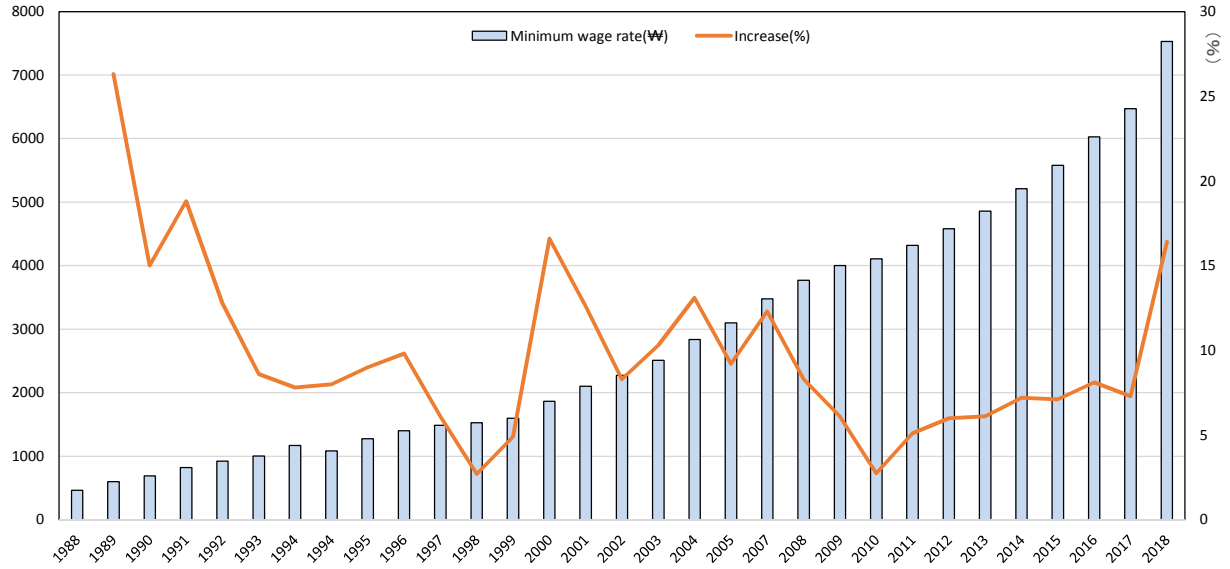
（図5）

最低賃金決定過程



（図6）

最低賃金引き上げの推移



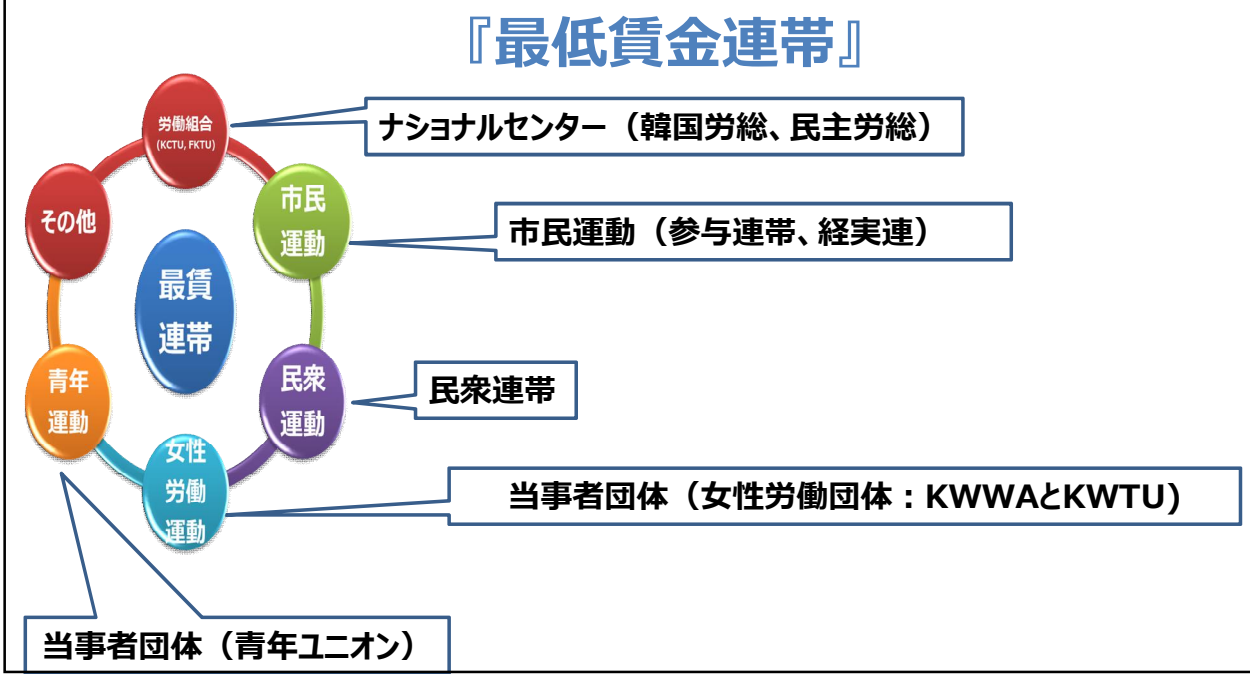
Source: Minimum Wage Commission of Republic of Korea
http://www.minimumwage.go.kr/eng/sub04.html

（図7）

政策決定過程参加		参加団体	既存の参加ネットワーク	役割
インサイダー		民主労総	民衆	幹事
		韓国労総	–	幹事
アウトサイダー	当事者組織	韓国女性労働組合（KWTU）	女性連合	
		全国女性連帯	民衆	
		外国人移住労働運動協議会	民衆	
		韓国女性労働者会（KWWA）	女性連合	
		韓国青年ユニオン	–	
		ソウル市社会福祉士協会	–	
		韓国女性民友会（KW）労働センター	女性連合	
		大学生人連帯	民衆	
		全国失業克服団体連帯	-	
		韓国非正規労働センター	民衆	
		韓国貧困問題研究所	—	
		韓国青年連帯	民衆	
		韓国大学生連帯（21世紀韓国大学生連合）	民衆	
	支持組織	アトリック労働師牧全国協議会	民衆	
		経実連	市民協	
		労働健康連帯	民衆	
		労働ネットワーク	民衆	
		労働人権会館	民衆	
		進歩新党（旧　民主労働党）	民衆	
		統合進歩党　（旧　民主労働党）	民衆	
		進歩正義党　（旧　民主労働党）	民衆	
		民主統合党　（旧　ウリ党・民主党）	-	
		民主化のための弁護士団体	市民連帯会議	
		民主化のための教授協議会	市民連帯会議・民衆	
		社会進歩連帯	民衆	
		ソウルYMCA	市民協	
		参与連帯	市民連帯会議	幹事
		韓国労働社会研究所	民衆	
		韓国女性団体連合（KWAU）	女性連合	
		韓国進歩連帯	民衆	

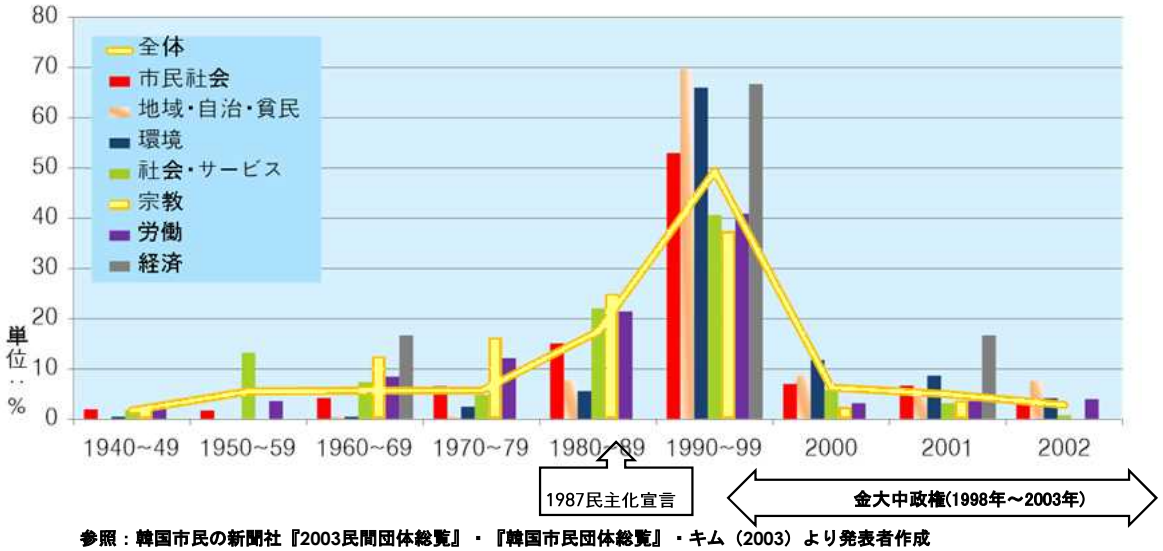
2016年04月9日

（図8）



（図9）

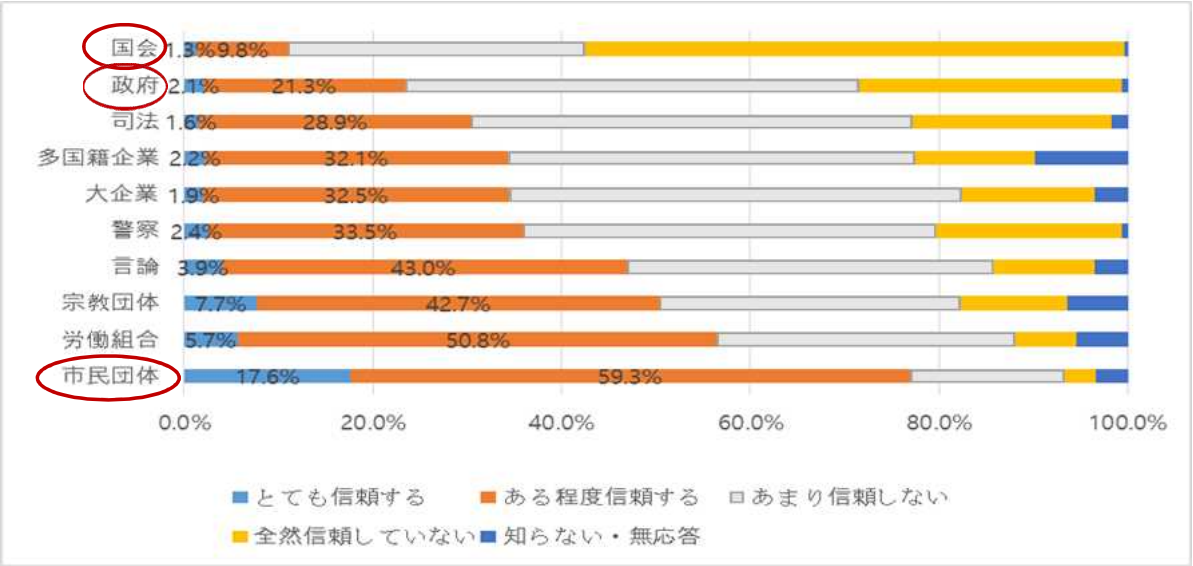
設立年度からみた民間・社会団体の比率



参照：韓国市民の新聞社『2003民間団体総覧』・『韓国市民団体総覧』・キム（2003）より発表者作成

（図10）

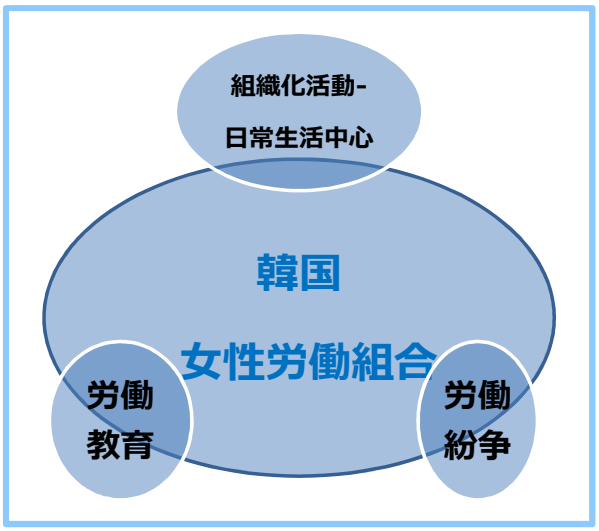
韓国機関に対する国民の信頼度



出所：韓国Gallup世論調査（2002年7月）、キム・イヨン（2006）より著者作成。

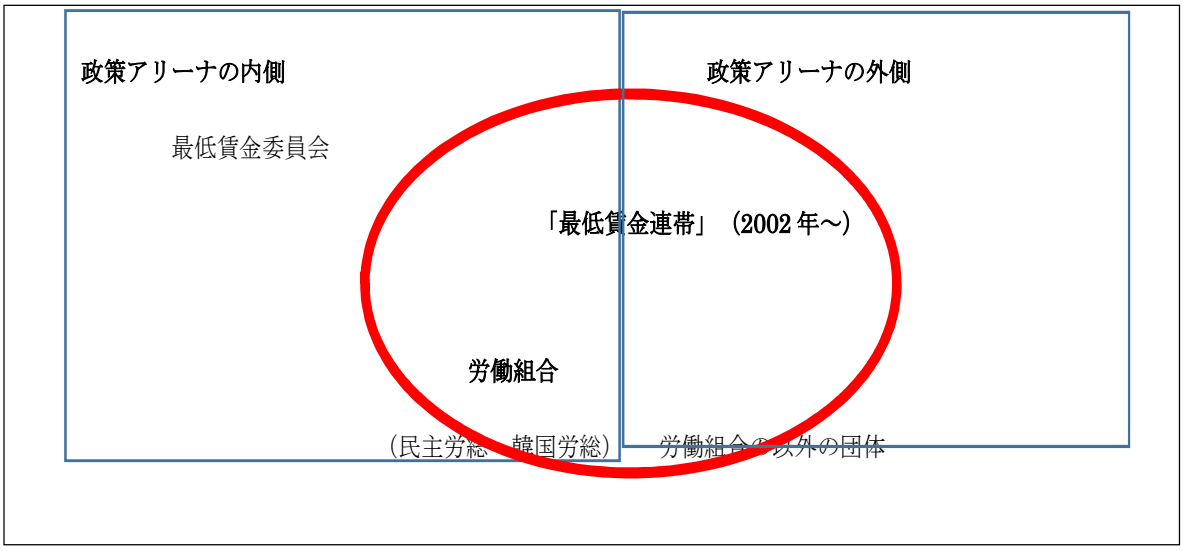
（図11）

韓国女性労働者会（KWWA）と韓国女性労働組合（KWTU）



（図12）

連携の構造（the structure of coalition）



（図13）

参加団体の役割

インサイダー		• 労働組合（ナショナルセンター） • 「ナショナルセンターとしての責任感」 • 仲介者、専門性、資源…
アウトサイダー	当事者組織	• 女性労働運動、青年団体 • 「最低賃金は青年の賃金である」 • 「唯一の賃上げ手段」
アウトサイダー	支持組織	• 市民運動 • サポート、支持機能 • 既存の労組の正規職中心のエゴイスト的なイメージを補完 • 「等団体」のような小規模の知名度が低い団体の主張に関心を高める

（図14）

連携活動のスケール(Scale of coalition activity)